



HIROSAKI
UNIVERSITY

ブレ大学案内

地
域
と
と
も
に
、
未
来
へ
。



2016(平成28)年4月
弘前大学は学部・学科(課程)の
改組を予定しています(申請中)。

NEWS

HIROSAKI UNIVERSITY



学部・学科(課程)改組のお知らせ

2016(平成28)年4月 学部改組予定

弘前大学は2016(平成28)年4月の人文社会科学部(仮称)、教育学部、理工学部及び農学生命科学部の改組に向けて、文部科学省に申請中です[2015(平成27)年4月現在]。本内容は予定であり変更する場合がありますので、今後公表する大学ホームページ、学生募集要項でご確認ください。

2016(平成28)年4月、弘前大学が変わります。

以下の内容は予定であり、変更する場合があります。 詳細は、今後公表する大学ホームページ、学生募集要項をご覧ください。

現在		改組後(2016年4月～)	
人文学部	人間文化課程 現代社会課程 経済経営課程	▶▶	人文社会科学部 (仮称) 文化創生課程(仮称) 社会経営課程(仮称)
教育学部	学校教育教員養成課程 養護教諭養成課程 生涯教育課程	▶▶	教育学部 学校教育教員養成課程 養護教諭養成課程
			※「生涯教育課程」の廃止を予定しています。
医学部	医学科 保健学科	▶▶	医学部 医学科 保健学科
			※医学部の2学科については改組しません。
理工学部	数理科学科 物理科学科 物質創成化学科 地球環境学科 電子情報工学科 知能機械工学科	▶▶	理工学部 数物科学科(仮称) 物質創成化学科 地球環境防災学科(仮称) 電子情報工学科 機械科学科(仮称) 自然エネルギー学科(仮称)
農学生命科学部	生物学科 分子生命科学科 生物資源学科 園芸農学科 地域環境工学科	▶▶	農学生命科学部 生物学科 分子生命科学科 食料資源学科(仮称) 国際園芸農学科(仮称) 地域環境工学科

※ 赤字標記は改組を予定しています。

MESSAGE

— 弘前大学をめざす皆さんへ —

地域とともに、未来へ。

弘前大学は2016(平成28)年度からの学部・学科の改革を計画しています。これは、高度な教育研究と人材育成を通して社会に寄与するという、大学の本来の目的に沿ったもので、教員養成の質的充実、理工学系・農学系人材の育成強化、グローバル化の推進を柱としています。

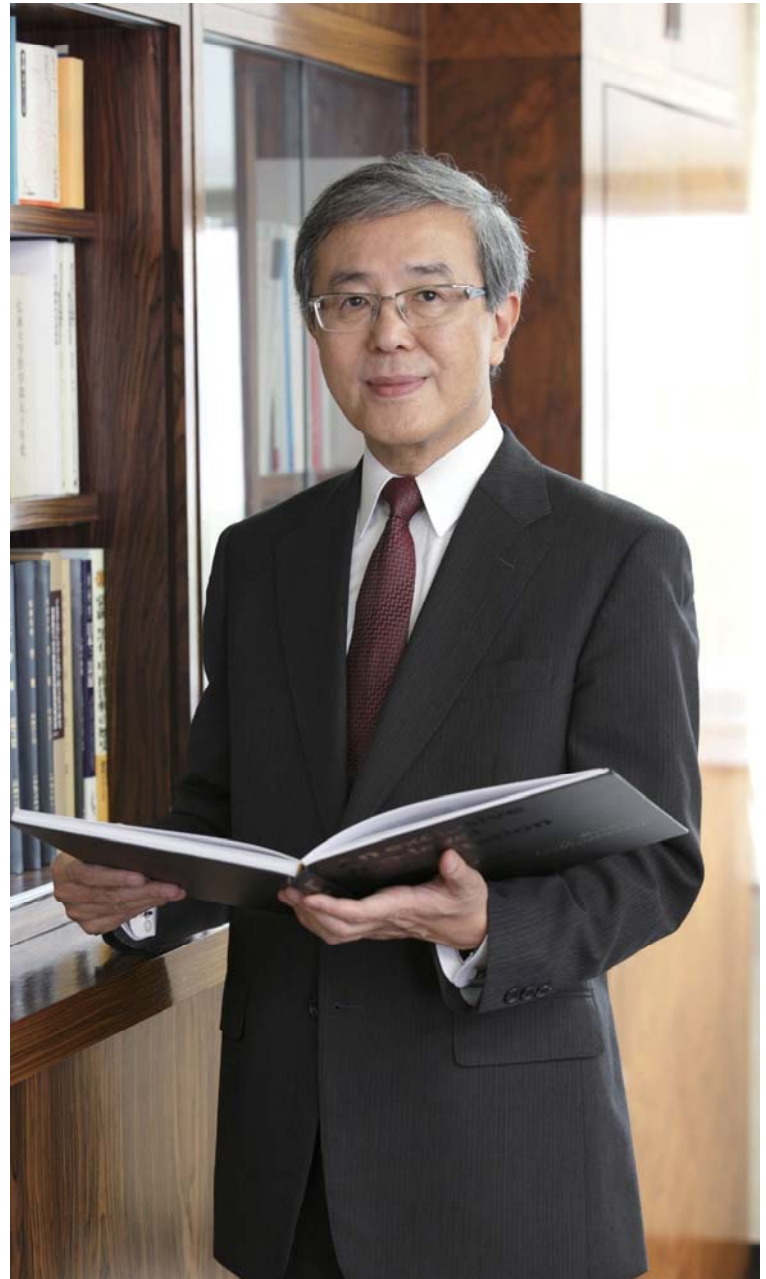
従来の学問領域が再編され、また、新たな学問が体系化されつつある現状に対応して、理工学部や農学生命科学部を中心に文理融合型の人材育成が必要です。それに伴って、従来の人文学部の学生定員は減りますが、そのことは、人文社会学系の学問の後退を意味するものではなく、文理融合型の教育によって、多様な知識と経験を持って社会に貢献する若者を送り出すことを目指すものです。また、教育学部は教員養成という本来の役割を明確に果たし、特に小学校教員に関しては、現代社会の新たな要請に応える能力を持った人材の育成が必要と考えています。

弘前大学は「地域活性化の中核的拠点」を目指していますが、将来皆さんが地域で活躍するためには、たとえどの地域にあっても、グローバルな視点をしっかりと持つ必要があることから、教育のグローバル化はますます重要になります。

このような改革を通して、弘前大学は地域からのさまざまなご期待に応えていきたいと願っています。

国立大学法人 弘前大学 学長

佐藤 敬



INDEX [2016(平成28)年4月以降の学部・学科] 以下の内容は予定であり、変更する場合があります。 詳細は、今後

改組の有無	学部	学科(課程)	コース・専攻	特色	学びのキーワード
有	人文社会科学部 (仮称)	文化創生課程(仮称)	●文化資源学コース ●多文化共生コース	国内外の歴史文化への理解力、自国の文化的価値を発信する力をつけ、地域社会の活性化に文化的側面から寄与する人材を育成します。	●文化遺産 ●埋蔵文化財 ●国内外の歴史文化理解
		社会経営課程(仮称)	●経済法律コース ●企業戦略コース ●地域行動コース	経済法律の専門家として活躍する人材、企業育成や地域産業の活性化や地域課題の発見と解決に貢献する人材を育成します。	●経済法律 ●企業経営 ●ビジネス戦略 ●地域との協働 ●フィールドワーク
有	教育学部	学校教育教員養成課程	●初等・中等教育専攻 (小学校コース/中学校コース) ●特別支援教育専攻	高い専門性と、さまざまな教育課題に対応できる実践的指導力を兼ね備えた学校教育員を養成します。	●専門の力 ●実践的指導力 ●自律的発展力 ●他者との協働 ●地域の教育力
		養護教諭養成課程		高い専門性と経験を兼ね備え、子どもたちの心と体の健康問題を解決し、健康に生きる力を育むことのできる養護教諭を養成します。	●専門の力 ●実践的指導力 ●子どもの心と体 ●健康問題
無	医学部	医学科		全国・世界に通用する医学教育を目標に掲げ、早期臨床体験実習や少人数教育、診療参加型実習を導入しています。	●基礎医学 ●臨床医学 ●高度先進医療 ●生命医科学 ●総合科学
		保健学科	●看護学専攻 ●放射線技術科学専攻 ●検査技術科学専攻 ●理学療法専攻 ●作業療法専攻	5つの専攻に分かれ、医療・保健・福祉の実践で活躍する人材を育成。チーム医療を支える医療人を目標とします。	●チーム医療 ●看護 ●放射線技術 ●臨床検査 ●理学療法 ●作業療法
有	理工学部	数物科学科(仮称)	●数理学コース ●物質宇宙物理学コース ●応用計算科学コース	数学と物理の基礎から応用、そして社会問題解決のための発想を生み出す人材を育成します。	●代数学 ●幾何学 ●解析学 ●宇宙物理 ●超伝導 ●ゲーム理論 ●最適化理論 ●数理経済学
		物質創成化学科		有機・無機材料創成化学およびエネルギー・機能創成化学の2領域で専門性を深め、化学の立場からエネルギー・環境問題の解決に貢献し、持続可能な社会構築を担える人材を育成します。	●無機・有機化学 ●環境・分析化学 ●物理化学 ●高分子化学 ●機能材料化学 ●エネルギー・触媒化学 ●生体関連化学
		地球環境防災学科(仮称)		地球とその周囲の自然環境、自然災害のメカニズムを知り、環境問題の解決や防災へと展開できる人材を育成します。	●天文学 ●気象学 ●地球環境化学 ●地質学 ●岩石・鉱物学 ●地震学 ●地震工学 ●自然防災学
		電子情報工学科		実践力を伴うIT基盤技術を身につけ、組み込みシステム技術など、地域や社会の多様なニーズに対応できる技術者・研究者を育成します。	●グリーン材料・デバイス工学 ●組み込みシステム ●情報セキュリティ ●生体生命情報学
		機械科学科(仮称)	●知能システムコース ●医用システムコース	理学と機械工学を基盤に、知能化機械や医用システムなど学際的な幅広い産業分野に対応できる人材を育成します。	●ロボット工学 ●人間工学 ●メカトロニクス ●生体機械工学 ●制御工学 ●医用科学設計
		自然エネルギー学科(仮称)		エネルギー分野の知識をベースに、エネルギー問題を総合的な視点から捉え、次世代エネルギー分野へと展開できる人材を育成します。	●自然エネルギー ●エネルギー変換工学 ●エネルギー資源政策 ●エネルギー環境経済
有	農学生命科学部	生物学科	●基礎生物学コース ●生態環境コース	北東北の大学で唯一の生物学科。生物学を深く探究し、生物や環境を科学的にみる力を身につけます。	●細胞 ●発生 ●動物 ●植物 ●分子進化 ●森林生態 ●動物行動
		分子生命科学科	●生命科学コース ●応用生命コース	細胞や遺伝子レベルで生命の仕組みを解明。医薬品やバイオマスエネルギーなど、新しいテクノロジーの利用について学びます。	●生化学 ●分子生物 ●生物有機化学 ●生物化学 ●酵素 ●微生物
		食料資源学科(仮称)	●食料バイオテクノロジーコース ●食品科学コース ●食料生産環境コース	付加価値の高い食品加工、健康増進につながる食品機能の分析、バイオテクノロジーを駆使した新しい作物生産について学びます。	●食品加工 ●食品の安全 ●食品機能 ●作物生産 ●バイオテクノロジー
		国際園芸農学科(仮称)	●園芸農学コース ●食農経済コース	海外研修などを通して世界の食料生産や流通について学び、世界、そして日本をリードする人材を育成します。	●世界の食料生産・流通 ●農業生産 ●農業経営・流通
		地域環境工学科	●農業土木コース ●農山村環境コース	技術士の資格を取得するために必要な修習技術者の資格取得が可能です。日本や世界の農地、河川・山間地の環境整備保全への貢献を目指します。	●農業水利 ●農地工学 ●農村計画 ●山間地環境計画

公表する大学ホームページ、学生募集要項をご覧ください。

取得可能な資格	想定される進路	詳細ページ
●中学校教諭一種免許状/国語、英語、社会 ●高等学校教諭一種免許状/国語、英語、社会(地理歴史) ●学芸員	●博物館・美術館職員 ●公務員 ●教員(中学校・高等学校) ●一般企業 ●大学院進学 など	▶ P.05
●中学校教諭一種免許状/社会 ●高等学校教諭一種免許状/社会(公民)、商業 ●学芸員 ●社会調査士	●社会調査士・行政書士・中小企業診断士などの専門職 ●公務員 ●NPO団体職員 ●一般企業 など	▶ P.06
●小学校教諭一種免許状 ●中学校教諭一種免許状/国語、社会、数学、理科、英語、音楽、美術、保健体育、技術、家庭、保健 ●高等学校教諭一種免許状/国語、社会(地理・歴史・公民)、数学、理科、英語、音楽、美術、保健体育、工業、家庭、保健 ●特別支援学校教諭一種免許状 ●幼稚園教諭一種	●小学校教諭 ●中学校・高等学校教諭 ●特別支援学校教諭 ●大学院進学 など	▶ P.07
●養護教諭一種免許状	●養護教諭 ●大学院進学 など	▶ P.08
●医師	●医師	▶ P.09
●看護師 ●保健師 ●助産師 ●診療放射線技師 ●臨床検査技師 ●理学療法士 ●作業療法士 ●高等学校教諭一種免許状/看護 など	●医療機関 ●福祉施設 ●製薬会社 ●医療機器等のメーカー ●教育機関 ●大学院進学 など	▶ P.10
●中学校教諭一種免許状/数学、理科 ●高等学校教諭一種免許状/数学、理科	●民間企業(情報通信、金融・保険、卸・小売、製造) ●公務員 ●教員 ●大学院進学 など	▶ P.11
●中学校教諭一種免許状/理科 ●高等学校教諭一種免許状/理科	●民間企業(総合化学、化学分析、エネルギー関連、製薬、素材関連) ●教員 ●公務員 ●大学院進学 など	▶ P.12
●中学校教諭一種免許状/理科 ●高等学校教諭一種免許状/理科	●民間企業(地質調査、建設、情報通信、サービス、卸・小売) ●公務員(技術職、一般職) ●教員 ●大学院進学 など	▶ P.13
●高等学校教諭一種免許状/情報	●半導体・電子機器産業・情報通信システム産業・ソフトウェア産業などの開発・設計・製造技術者 ●大学院進学 など	▶ P.14
●高等学校教諭一種免許状/工業	●輸送機械・精密機器産業・医用システム産業・電機産業などの開発・設計・製造技術者 ●大学院進学 など	▶ P.15
	●民間企業(電力、ガス、石油、自動車、電機、建設、化学) ●研究機関 ●公的機関 ●大学院進学 など	▶ P.16
●中学校教諭一種免許状/理科 ●高等学校教諭一種免許状/理科、農業	●環境関連企業 ●食品関連企業 ●医薬・農薬関連企業 ●公務員 ●教員 ●大学院進学 など	▶ P.17
●中学校教諭一種免許状/理科 ●高等学校教諭一種免許状/理科、農業 ●食品衛生管理者・食品衛生監視員の任用資格	●食品関連企業 ●医療・製薬関連企業 ●化成・エネルギー・環境関連企業 ●公務員 ●教員 ●大学院進学 など	▶ P.18
●中学校教諭一種免許状/理科 ●高等学校教諭一種免許状/理科、農業 ●食品衛生管理者・食品衛生監視員の任用資格	●食品関連企業 ●製薬関連企業 ●公的研究機関研究職 ●公務員 ●教員 ●大学院進学 など	▶ P.19
●中学校教諭一種免許状/理科 ●高等学校教諭一種免許状/理科、農業	●食品関連企業 ●飼料・肥料・種苗関連企業 ●農業関連団体 ●公務員 ●教員 ●大学院進学 など	▶ P.20
●中学校教諭一種免許状/理科 ●高等学校教諭一種免許状/理科、農業 ●測量士補 ●修習技術者(技術士補)	●建設関連企業 ●設計コンサルタント企業 ●農業関連団体 ●流通関連企業 ●公務員 ●大学院進学 など	▶ P.21

人文社会科学部

(仮称)

多角的な文化理解と現実の課題解決を重視し、
地域社会の活性化と文化の創造・発信に貢献します。

Faculty of Humanities & Social Sciences

文化創生課程

(仮称)

多角的な文化理解に立って、自国と諸外国の歴史・文化・
伝統を正しく評価するための理解力と判断力、さらには
自国の文化を創造・発信するための独創性とコミュニ
ケーション能力を養います。

定員 110名
(予定)

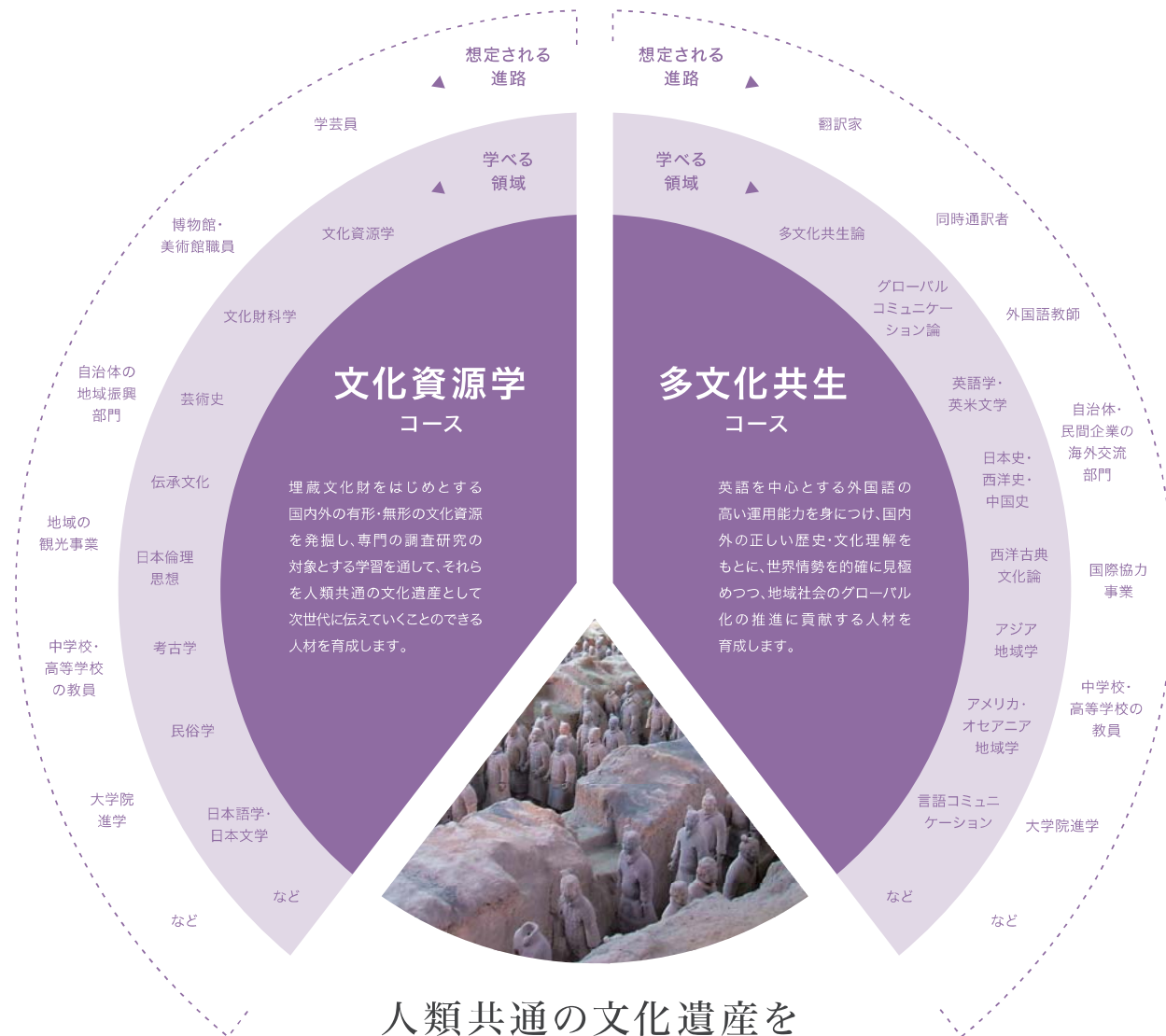


社会経営課程

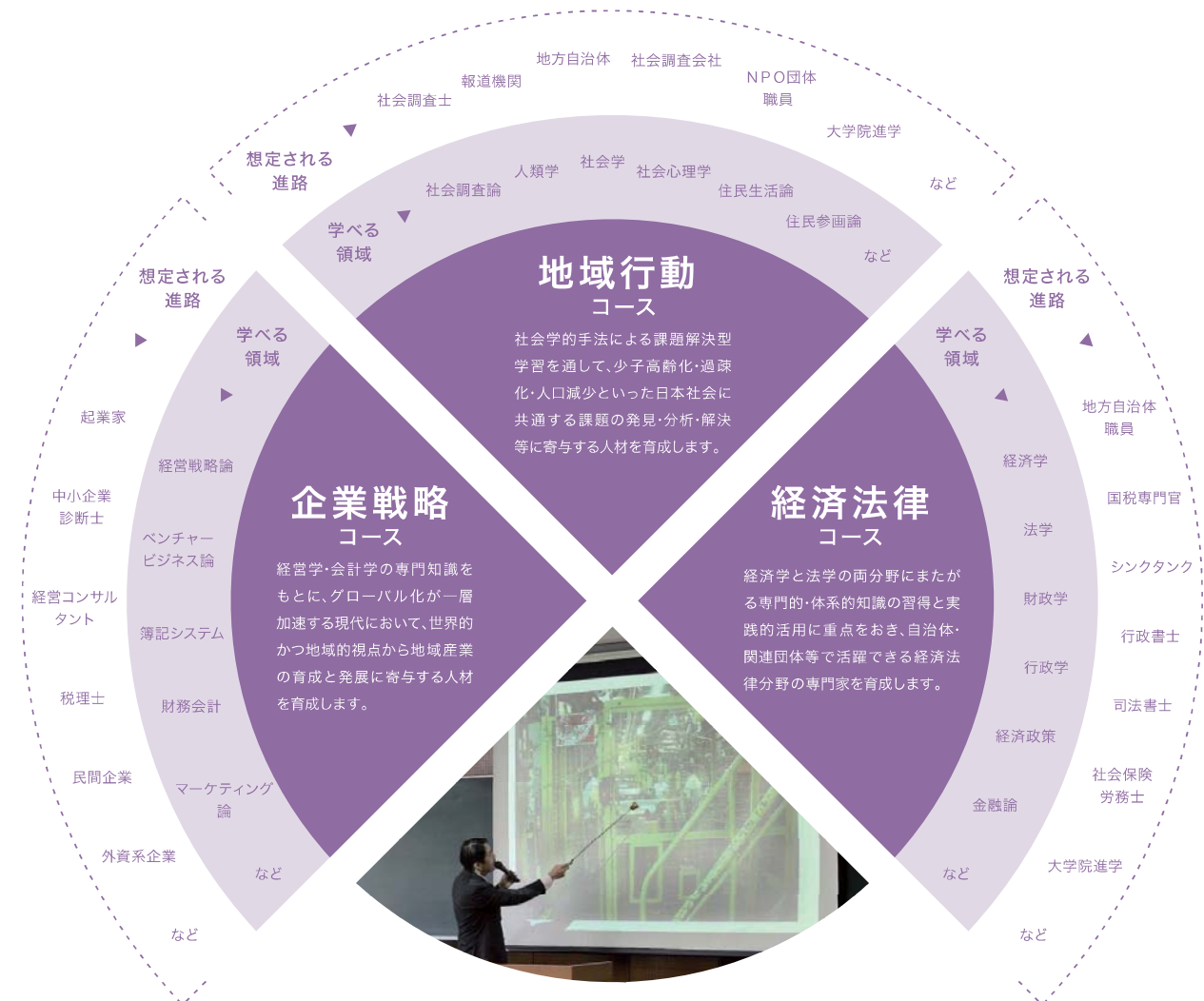
(仮称)

実践型授業を通して、自治体の政策立案の現場や民間企
業の経営戦略、地域住民との協働による問題解決の場で、
課題解決に主体的に関わることのできる人材を育成し
ます。

定員 155名
(予定)



人類共通の文化遺産を
次世代に伝える。



社会のトータルマネジメントという
視点から現実の諸課題を
解決する。

教育学部

Faculty of Education

確かな「専門の力」と「実践的指導力」を兼ね備えた、
地域から期待され他者と協働できる教員を養成します。

学校教育教員養成課程

子どもに特有の心理・行動への理解を深め、日々、学校という現場で
起こるさまざまな出来事や問題への対処法を幅広く学ぶことを通して
学校教員という将来を目指します。

定員 150名
(予定)



養護教諭養成課程

高い専門性と経験を兼ね備え、子どもたちの心と体の
健康問題を解決し、生涯にわたって健康に生きる力を
育むことができる養護教諭を養成します。

定員 20名
(予定)



東北の国立大学法人では
唯一の養護教諭養成課程で、
子どもの心身の健康に寄り添う
専門性と実践力を培う。



想定される
進路 ▲

養護教諭

学べる
領域 ▲

養護学

衛生学

学校保健

精神保健

小児保健

学校看護学

解剖学

生理学

救急処置

臨床医科学

発達心理

など

養護教諭 養成課程

養護教諭とは学校における
すべての教育活動を通して、
健康教育と健康管理によって、
児童・生徒の発育発達を支援
していく教員です。本課程で
は、学生同士の学び合いや成
長を大事にしながら、児童・生
徒の健康課題の解決や、健
康に生きる力を育むために
必要な知識と技術、考え方に
ついて幅広い分野から学び、
高い専門性と実践的指導力の
ある養護教諭を養成します。

想定される
進路 ▲

小学校教員

学べる
領域 ▲

小学校教育

中学校教育

中学校教育

幼児教育

教育科学

発達心理

など

初等・中等 教育専攻

[定員140名]

- 小学校コース [定員85名]
- 中学校コース [定員55名]

高い専門性と、さまざまな教育
課題に対応できる実践的指導
能力を兼ね備えた学校教員を
養成します。

想定される
進路 ▲

特別支援
学校教員

学べる
領域 ▲

特別支援教育

幼児教育

小学校教育

中学校教育

障害児心理

障害児
生理・病理

知能・発達
検査法

障害児
教育相談・
支援

など

特別支援 教育専攻

[定員10名]

さまざまな障害のある幼児・
児童・生徒等に対する教育・
支援について、歴史や制度、
心理、指導法などの視点から
総合的に学習。特別支援学校
の教員や通級指導等で専門的
な指導ができる学校教員を
養成します。

確かな「専門の力」と
「実践的指導力」を育む。

医学部

School of Medicine

豊かな人間性を持ち、高度で先端的な医療を
実践できる医師・医療従事者を育成します。

医学科

国際水準の医学研究の推進と高度で先端的な医療の
実践を目標に、豊かな人間性と高度な医学知識に富み、
広い視野と柔軟な思考力を持った医師・医学研究者を
養成します。

定員 112名



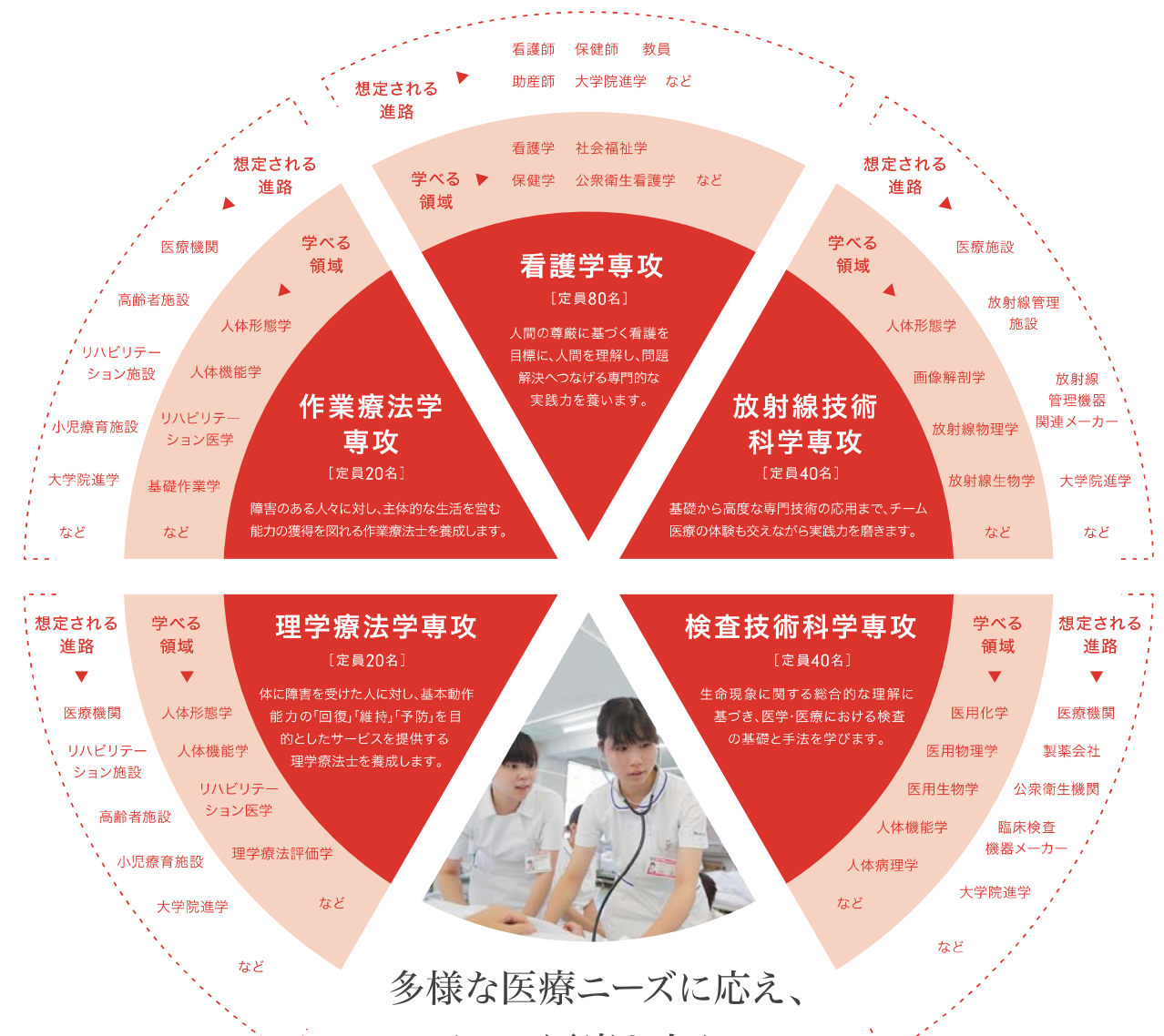
保健学科

全国でも有数の5専攻体制のもと、多様な医療ニーズ
に応えチーム医療を支えることのできる、医療・保健・
福祉の現場で活躍するスペシャリストを養成します。

定員 200名



医師国家試験合格率は
全国トップクラス。
総合大学のメリットを生かし
元気で充実した
教育研究活動を
展開。



多様な医療ニーズに応え、
チーム医療を支える
スペシャリストを養成。

理工学部

安全・安心な持続可能社会を目指して、
グローバル社会に向けた理工系人材を育成します。

Faculty of Science and Technology

数物科学科 (仮称)

数学と物理の基礎領域を基軸に、現代の課題を解決する
数理的な手法、地域発のイノベーションの核となる柔軟
な応用力、さまざまな社会現象を計算科学的に処理
できる能力を身につけます。

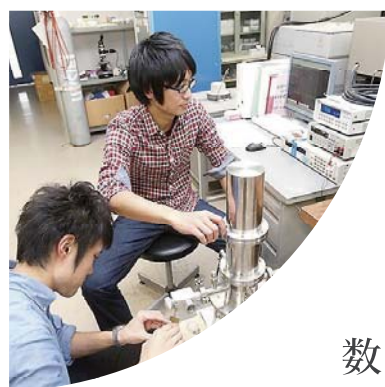
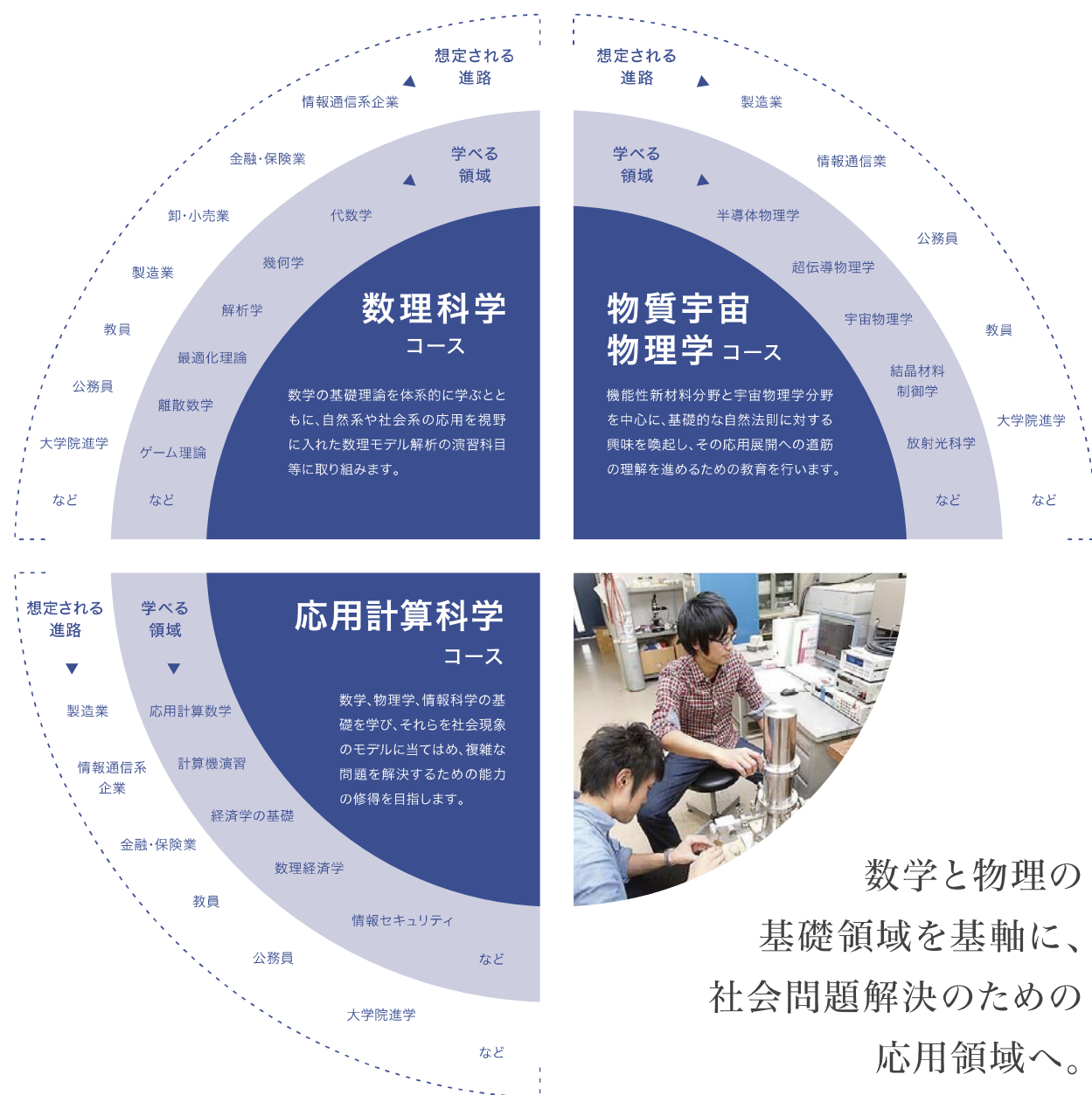
定員 78名
(予定)



物質創成化学科

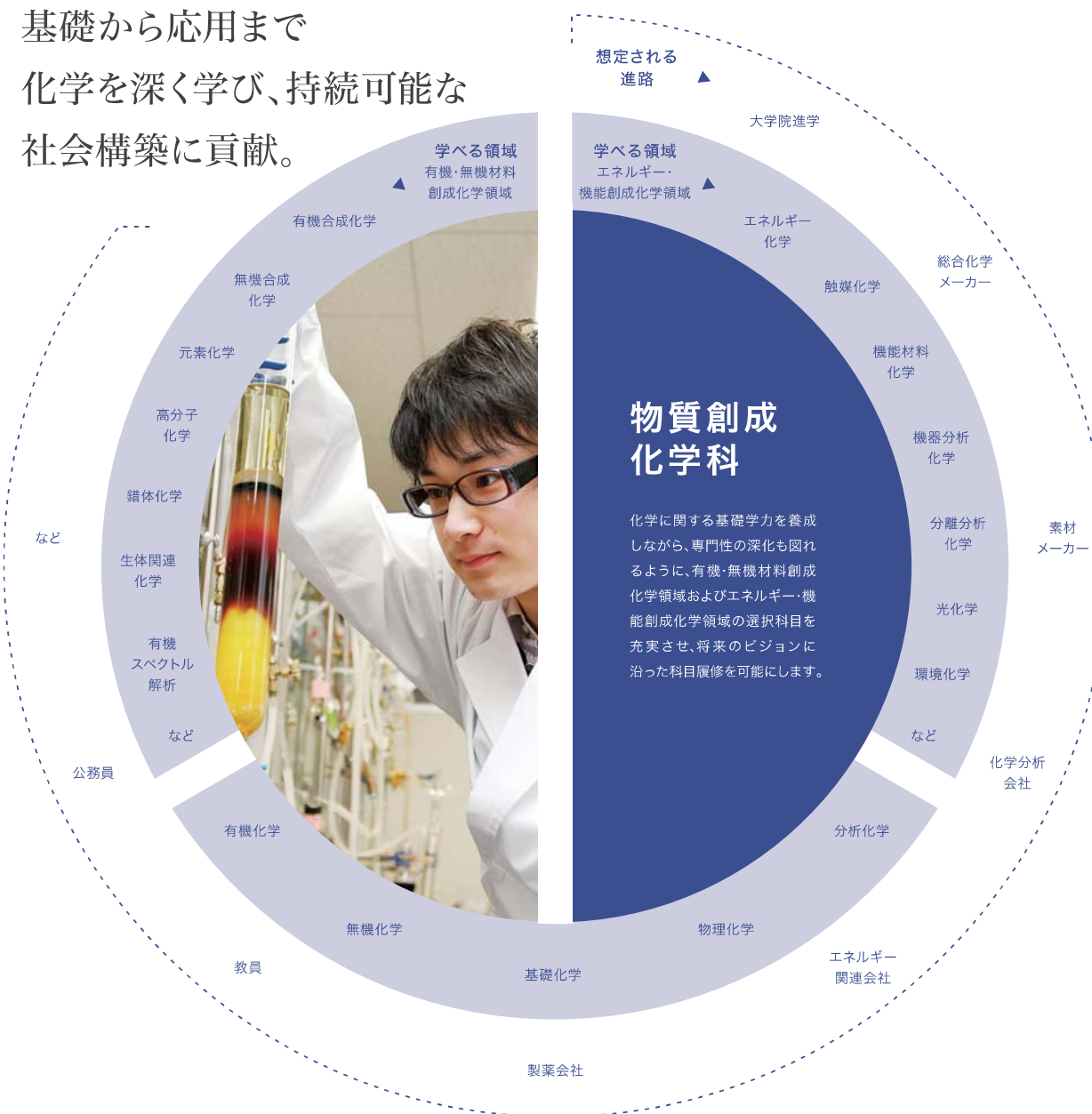
エネルギー・環境問題の解決に貢献し、持続可能な社会
構築を担える人材の育成を目的として、有機・無機材料
創成化学およびエネルギー・機能創成化学の2領域の
専門性を深めます。

定員 52名
(予定)



数学と物理の
基礎領域を基軸に、
社会問題解決のための
応用領域へ。

基礎から応用まで
化学を深く学び、持続可能な
社会構築に貢献。



地球環境防災学科 (仮称)

地球の自然環境をさまざまな空間・時間スケールにおいて理解し、地球環境や自然災害などの重要な問題について、多面的かつ柔軟に取り組むことができる人材を育成します。

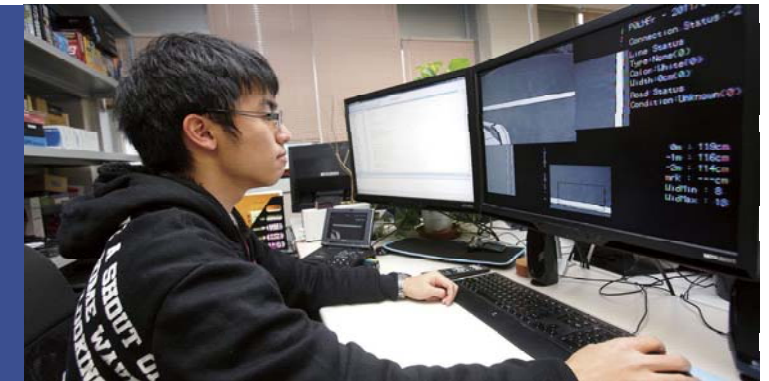
定員 | 65名
(予定)



電子情報工学科

組み系技術を中心に、IT基盤技術を身につけた実践力のある技術者・研究者を養成、全産業の成長促進や健康安心安全社会の実現、ワンストップサービスの実現に貢献します。

定員 | 55名
(予定)



ローカルからグローバルまで、
さまざまな地球環境問題や
防災に貢献する
エキスパートを養成。



電子工学と情報工学の融合による組み系を柱として
社会のニーズに応える
人材を養成。



理工学部

Faculty of Science and Technology

機械科学科 (仮称)

材料や運動の力学および熱・流体力学を中心とした機械工学に立脚するとともに、知能機械工学の枠を超えた学際的な幅広い産業分野に対応できる技術者、研究者、企業家の育成を目指します。

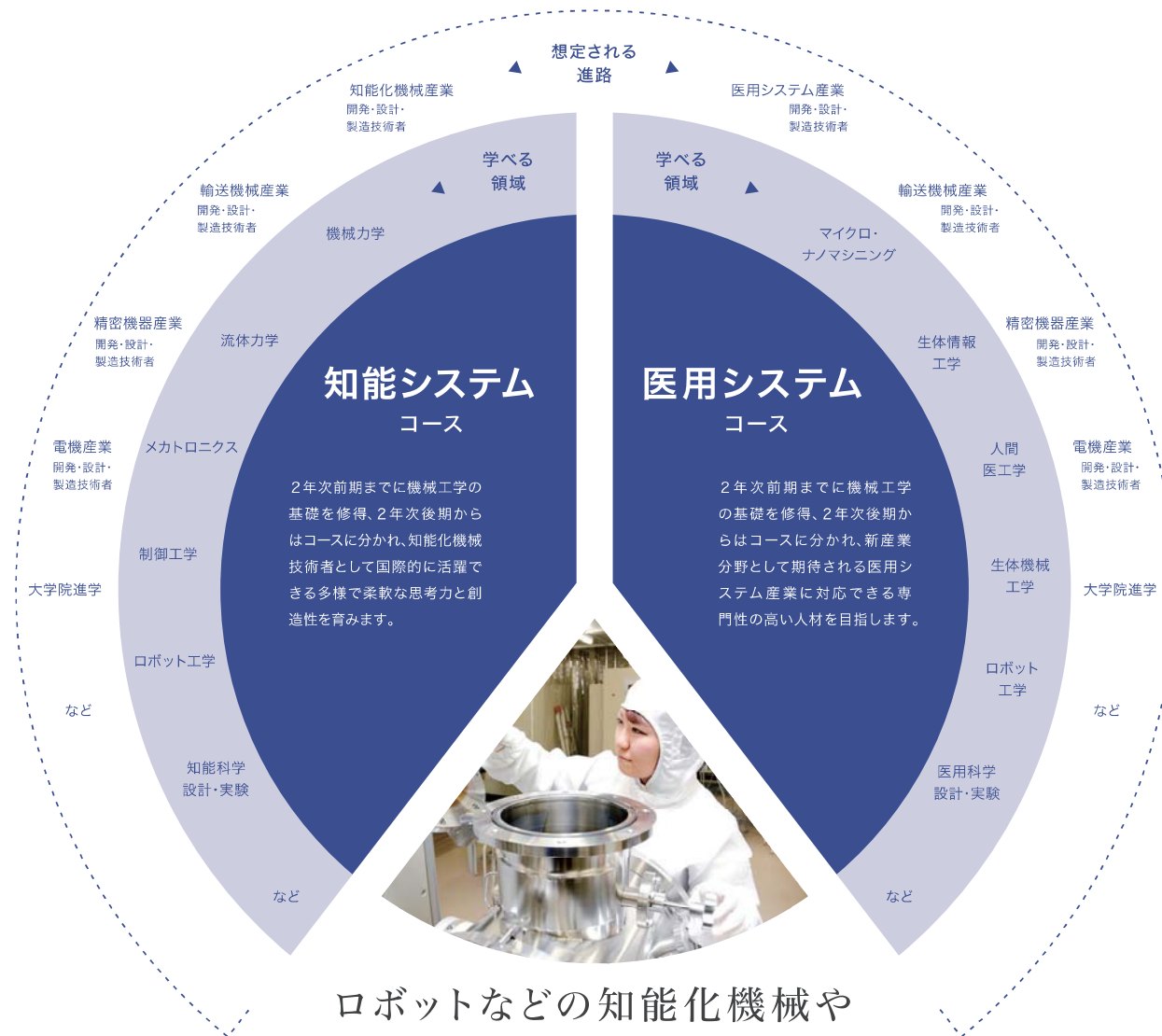
定員 80名
(予定)



自然エネルギー学科 (仮称)

地域のニーズおよびエネルギー問題解決のため、人文社会科学や経済学との連携のもとにグローバルな視点から有効な資源を見極める人材の育成を目指します。

定員 30名
(予定)



ロボットなどの知能化機械や
医用システムなど未来の機械を
創造するエキスパートを養成。

自然エネルギー全体を俯瞰し、
次世代エネルギー分野へと
展開できる人材を育成。



農学生命科学部

Faculty of Agriculture and Life Science

食に関する基本的な知識と科学的な視点を身につけ、食品関連産業等でグローバルに活躍する人材を育てます。

生物学科

生物の多様な生命現象の研究に打ち込める北東北で唯一の生物学科です。研究者の養成はもとより、理科教育・環境行政・農林水産業の発展を担う「生き物を科学的に見る目を持った」人材の育成に努めます。

定員 40名
(予定)



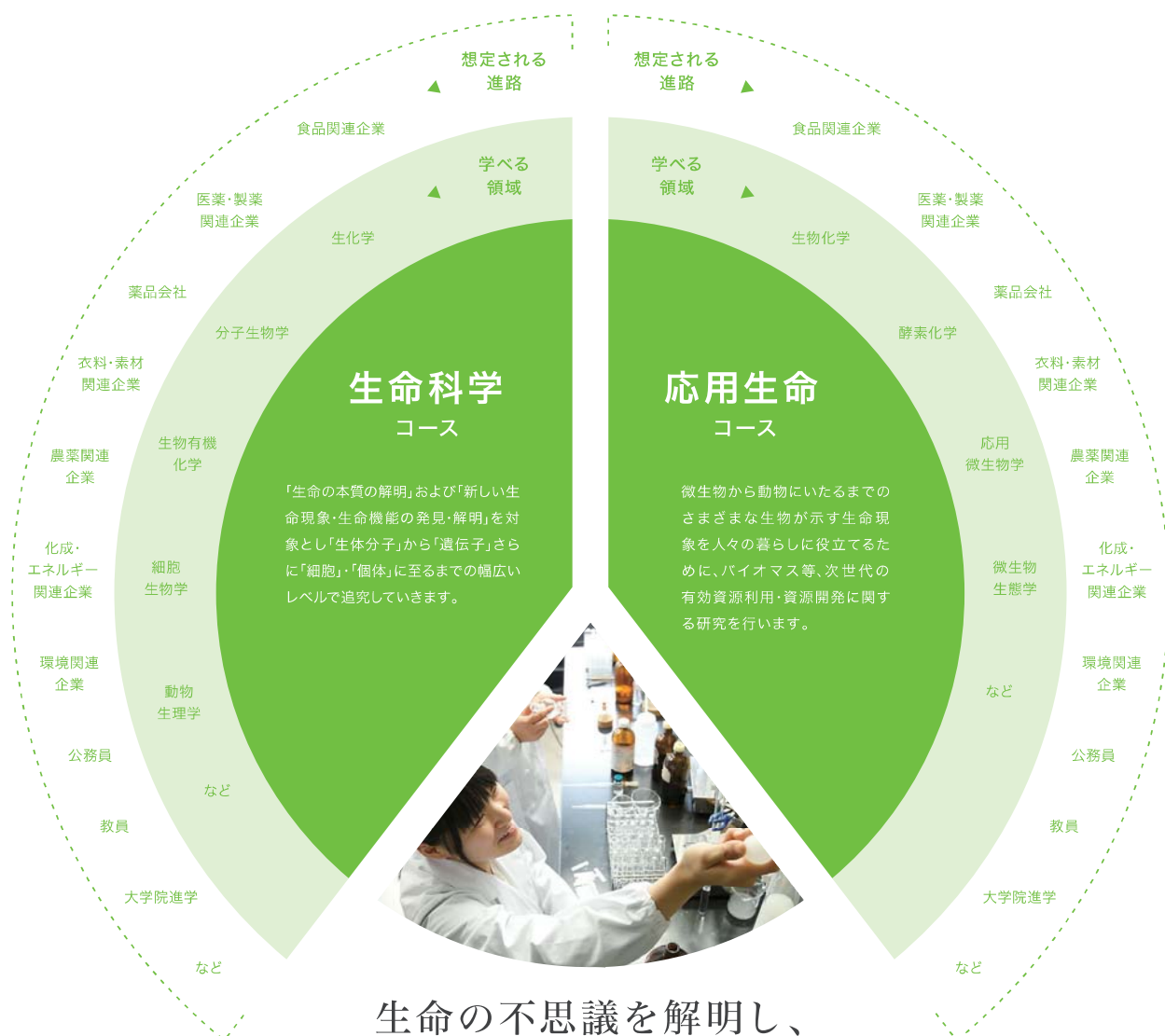
分子生命科学科

分子レベル・細胞レベルで生命現象を解明し、新規薬剤の開発、生物由来の資源開発を通して新しい生命観、新しい科学技術を創り出します。

定員 40名
(予定)



北東北唯一の生物学科で、実験科学とフィールドの両面から、生物の多様性と共通性を研究。



生命の不思議を解明し、新しいテクノロジーを創出。

食料資源学科 (仮称)

安定的・持続的な食料生産に役立つ付加価値の高い食品やバイオテクノロジーを用いた新世代作物などの開発、保健機能を持つ食品素材の食品への安全な応用などに取り組みます。

定員 55名
(予定)



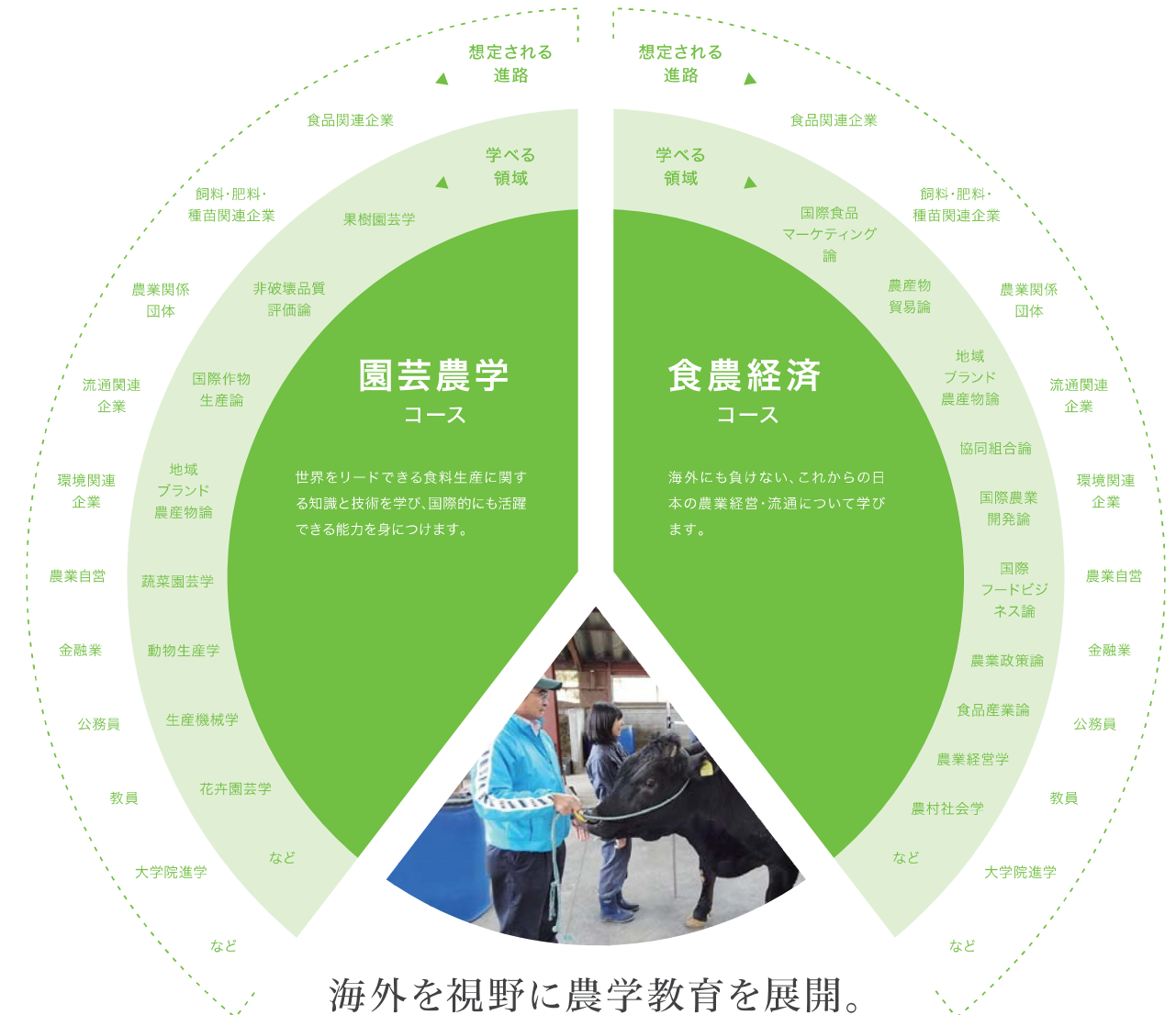
国際園芸農学科 (仮称)

海外研修などを通して世界の食料生産や流通について学びます。世界で行われている農業生産領域や食と農業をめぐる課題を多面的・総合的・実学的・国際的に把握できる人材を育成します。

定員 50名
(予定)



製造・加工、安全・安心・健康、生産・環境の3つの視点から食品分野を深く掘り下げる。



海外を視野に農学教育を展開。
世界で活躍する人材を育成。

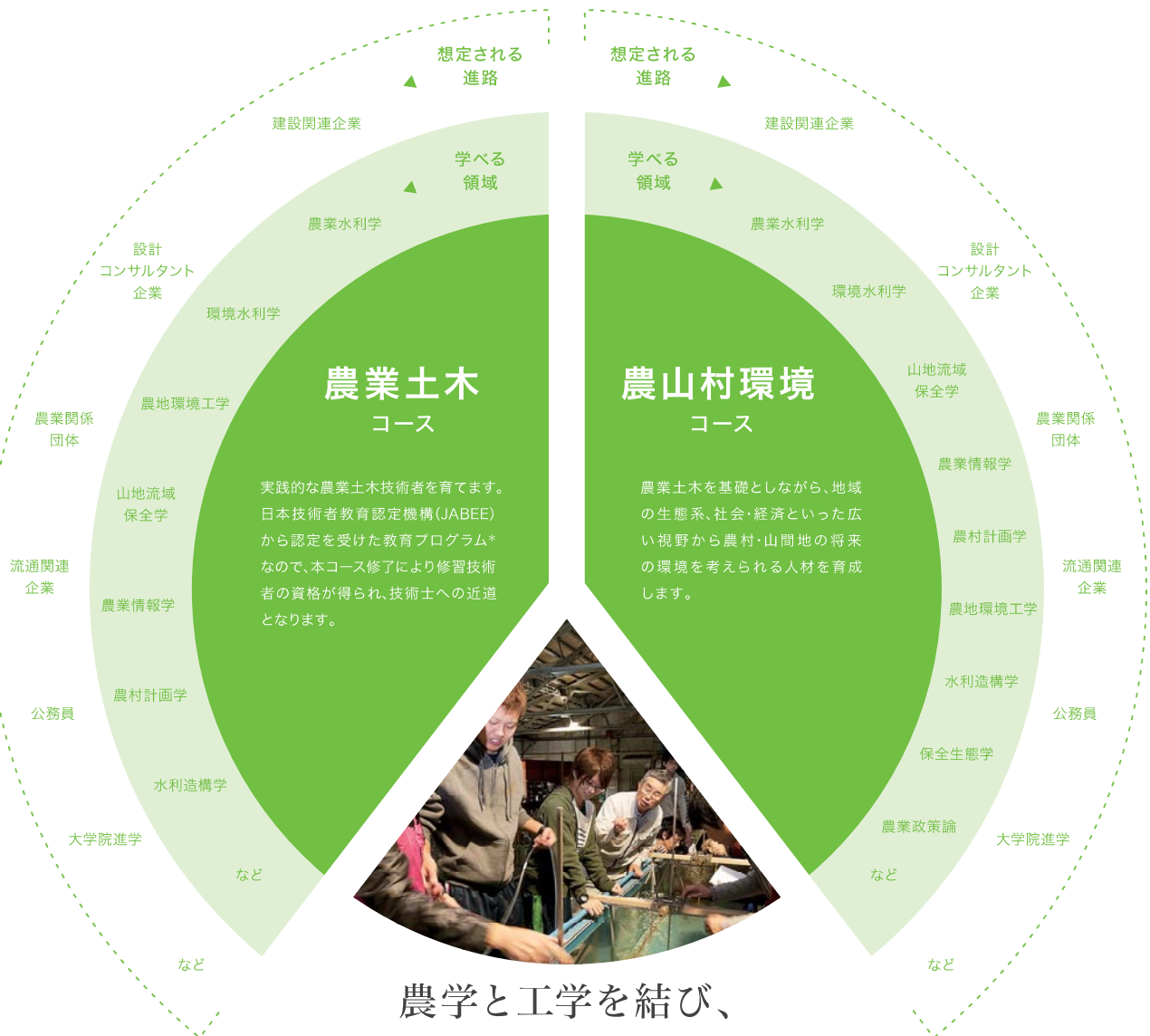
農学生命科学部

Faculty of Agriculture and Life Science

地域環境工学科

弘前大学で唯一の土木系学科です。工学的な視点で農地、水路、ダムなどについて学び、農学的な視点で農山村環境に生かします。

定員 30名
(予定)



農学と工学を結び、
土木技術で環境整備と
保全に取り組む。

*JABEE(日本技術者教育認定制度)認定プログラム
大学など高等教育機関で実施されている技術者教育プログラムが、社会の要求水準を満たしているかどうかを外部機関が公平に評価し、要求水準を満たしている教育プログラムを認定する専門認定制度。JABEEで認定された教育プログラムを修了すると、技術者に必要な基礎教育を完了したものと見なされ、技術士第一次試験を免除されて修習技術者の資格が与えられる。

2016(平成28)年度入学試験について

学科・課程・専攻の名称や募集人員、選抜区分を含む下記の内容は予定であり、変更する場合があります。

入学試験概要

学部	学科・課程等	募集人員 (予定)	選抜区分(予定)						
			一般入試		AO入試	推薦入試*		社会人	私費外国人 留学生
			前期日程	後期日程		I	II		
人文社会 科学部 (仮称)	文化創生課程(仮称)	110	●	●	-	●	-	●	●
	社会経営課程(仮称)	155	●	●	-	●	-	●	●
	計	265							
教育学部	学校 教育 教員 養成 課程 初等 中等 学校 コース 専攻	小学校コース	85	●	●	-	-	-	●
		国語専修	7	●	-	-	-	-	●
		社会専修	7	●	-	-	-	-	●
		数学専修	8	●	-	-	-	-	●
		理科専修	8	●	-	-	-	-	●
		音楽専修	4	●	-	-	-	-	●
		美術専修	3	●	-	-	-	-	●
		保健体育専修	6	●	-	-	-	-	●
		技術専修	3	●	-	-	-	-	●
		家庭科専修	3	●	-	-	-	-	●
		英語専修	6	●	-	-	-	-	●
		特別支援教育専攻	10	●	-	●	-	-	●
		養護教諭養成課程	20	●	-	●	-	-	●
計	170								
医学部	医学科	112	●	-	●	-	-	-	●
	保健 学科	看護学専攻	80	●	●	-	-	●	●
		放射線技術科学専攻	40	●	●	-	-	●	●
		検査技術科学専攻	40	●	●	-	-	●	●
		理学療法学専攻	20	●	●	-	-	●	●
		作業療法学専攻	20	●	●	-	-	●	●
		小計	200						
計	312								
理工学部	数物科学科(仮称)	78	●	●	-	●	-	●	●
	物質創成化学科	52	●	●	-	●	-	●	●
	地球環境防災学科(仮称)	65	●	●	-	●	-	●	●
	電子情報工学科	55	●	●	-	●	-	●	●
	機械科学科(仮称)	80	●	●	-	●	-	●	●
	自然エネルギー学科(仮称)	30	●	●	-	●	-	●	●
	計	360							
農学生命 科学部	生物学科	40	●	●	-	●	-	●	●
	分子生命科学科	40	●	●	-	●	-	●	●
	食料資源学科(仮称)	55	●	●	-	●	-	●	●
	国際園芸農学科(仮称)	50	●	●	-	●	-	●	●
	地域環境工学科	30	●	●	-	●	-	●	●
	計	215							
合計	1,322								

※推薦入試は、学校長推薦によるもので、推薦Iはセンター試験を課さないもの、推薦IIはセンター試験を課すもの。

入学定員や選抜方法の詳細については、HPでご確認ください。

弘前大学 入試課

検索

PCサイト <http://www.hirosaki-u.ac.jp/~nyu/>
携帯サイト <http://daigaku.jc.jp/hirosaki-u/>



携帯サイト



医学部



教育学部



人文社会科学部(仮称)

国立大学法人 弘前大学

〒036-8560 弘前市文京町1番地

編集 弘前大学学長室

Tel.0172-39-3837

<http://www.hirosaki-u.ac.jp>



農学生命科学部



理工学部

各学部の連絡先

人文学部	担当:総務グループ ● 電話 0172-39-3192(直通)
教育学部	担当:総務グループ ● 電話 0172-39-3314(直通)
医学部医学科	担当:総務グループ ● 電話 0172-39-5194(直通)
医学部保健学科	担当:総務グループ ● 電話 0172-39-5905(直通)
理工学部	担当:総務グループ ● 電話 0172-39-3503(直通)
農学生命科学部	担当:総務グループ ● 電話 0172-39-3748(直通)

